

1. 平成21年度 能代市生涯学習方針

1. 基本方針

生涯学習は、人びとが生涯にわたって、心の豊かさや生活の向上のため、自発的な意志に基づいて、必要に応じ自分に適した方法を選んで行う学習である。

市の役割は、学習の成果が適切に評価される「生涯学習社会」の実現に向けて、学習環境を整備し支援していくことであり、生涯学習を総合的に推進するために、生涯学習推進体制を整備・充実させ、関係部局との連絡・調整を図るとともに関係団体との連携を強化する。

より多くの市民が必要とする学習情報を得られるように学習情報の収集・提供システムの充実を図るとともに、生涯各期に応じた適切な学習の場や機会を提供する。

また、学習意欲を学習活動に結びつけるための学習相談体制を整備するとともに、学習で身につけた知識や技術、自らの経験など学びの成果を地域や社会で生かしていくように、生涯学習諸施策の充実を図り支援していく。

2. 重点目標

(1) 「いつでも、どこでも、だれでも」学べる学習機会の提供

生涯学習情報の収集・提供システムの整備・充実を図るとともに、生涯学習の場や機会を拡充する。

(2) 自ら学び高め合う市民の意識づくり

地域の宝（人材、場所等）を活用した学習や生活に密着した課題の解決に向けた学習意欲の喚起など市民の自主的学習を促す。

(3) 学習の成果を社会に還元する場や機会の拡充

学習成果発表の場や機会を拡充するなど、学びを実践する場を提供するとともに、その成果を地域づくりに生かしていくように支援する。

3. 推進事項

(1) 「いつでも、どこでも、だれでも」学べる学習機会の提供

- ・生涯学習推進体制の整備・充実
- ・市民のニーズ、生涯各期の課題に応じた学習機会の提供
- ・社会教育指導員及び「ブルーの窓口」等学習相談の充実
- ・「生涯学習のしろ」「休日イベント情報」等広報紙による情報提供の充実
- ・社会教育施設等のホームページの充実

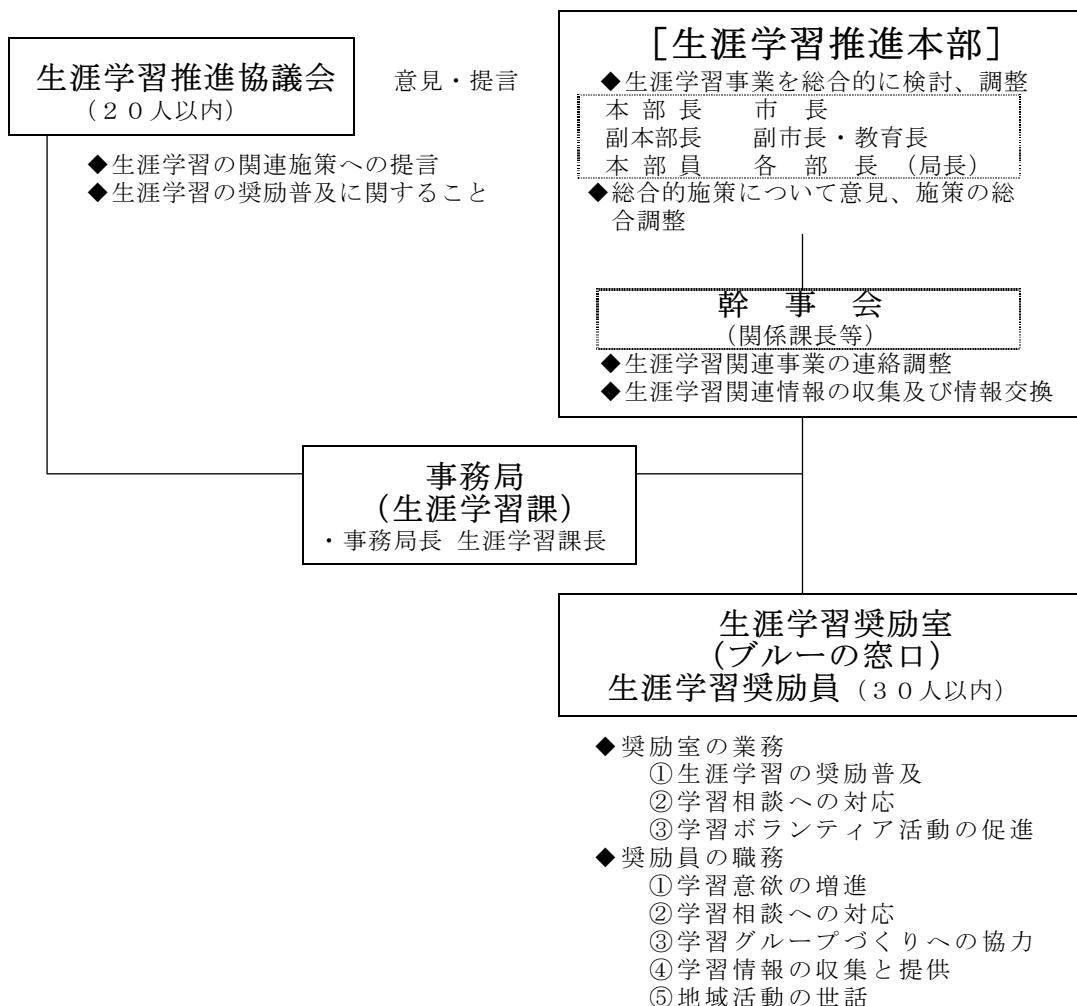
(2) 自ら学び高め合う市民の意識づくり

- ・生涯学習奨励員活動の充実
- ・地域の特性、人材等を活用した学習の場の拡充
- ・自主学習グループの育成及び自主学習の奨励・支援
- ・ボランティア活動、地域活動への支援
- ・生涯学習推進強調月間の積極的・効果的な推進

(3) 学習の成果を社会に還元する場や機会の拡充

- ・公民館祭、地区文化祭等学習成果発表の場の充実
- ・世代間交流等学習の成果を生かす場の拡充
- ・生涯学習ボランティアの育成及び活動支援
- ・社会教育関係施設、まちづくり関係団体等との連携強化

能代市生涯学習推進体制



(1) 生涯学習推進本部員

	職名	氏名		職名	氏名
本部長	市長	齊藤 滋宣	本部員	市民福祉部長	佐々木 充
副本部長	副市長	今井 一	本部員	環境産業部長	永井 幹雄
副本部長	教育長	神馬 郁朗	本部員	都市整備部長	佐藤 喜美
本部員	総務部長	平川 賢悦	本部員	二ツ井地域局長	藤田 清孝
本部員	企画部長	土崎 銑悦	本部員	教育部長	小松 敬

(2) 生涯学習推進本部幹事

職名	氏名	職名	氏名
総務部総務課参事	長岡真紀子	二ツ井地域局市民福祉課長	藤田 孝盛
企画部市民活力推進課長	保坂 敏道	消防本部総務課長	伊藤 智
市民福祉部子育て支援課長	戸松 重男	教育委員会学校教育課参事	吉田 卓弥
市民福祉部健康づくり課長	中田 哲直	教育委員会スポーツ振興課長	船山 富雄
環境産業部環境企画課長	梅田栄太美	教育委員会中央公民館長	平川 順二
環境産業部木材振興課長	北澤 至	教育委員会図書館長	石郷岡栄子
環境産業部農林水産課長	渡部 信之	教育委員会子ども館長	渡辺 進
二ツ井地域局総務企画課長	安井 孝夫		

2. 平成21年度 能代市社会教育方針

1. 基本方針

○能代市総合計画の基本目標「輝きとぬくもりのまち」及び社会教育振興中期計画の目標「心づくり・人づくり・地域づくり」を目指し、生活課題、地域課題、社会的課題の解決に資する施策の展開を図る。

○近年の青少年の問題行動の背景には、家庭教育のあり方が密接に関係していると言われ、家庭における教育機能の低下が問題視されている。また、地縁的なつながりの希薄化などから地域の教育力の低下も指摘されている。すべての教育の基礎となる家庭の教育力を高めることが重要課題であり、豊かな心、生きる力を育めるよう行政・学校・地域・家庭が連携をとりながら各種施策を推し進める。

○学習、文化活動、スポーツを通して人材を育成し、地域づくりのための社会参加活動の促進を図れるよう社会教育行政を推進する。

2. 重点目標

(1) 豊かな心づくり、人づくりの推進

豊かな人間性を育むため行政・学校・地域・家庭が連携し、家庭・地域の教育力の向上を図るとともに、異年齢・異世代交流に努める。

(2) 学びを生かした地域づくりの支援

学習で得た成果をボランティア活動や地域づくりに生かしていくように支援していく。

(3) 文化芸術活動の振興と文化財の保存・継承

文化芸術鑑賞の機会拡充を図るとともに、市民による自主的な文化活動を支援し、郷土に根ざした文化の振興に努める。また、市民の文化財保護に対する意識の高揚に努める。

(4) 生涯スポーツ社会の実現に向けた施策の展開

地域住民の健康増進と世代間交流をテーマとし、様々な生涯スポーツの普及と交流の場の提供を進め、地区・地域の活性化を図り、生涯スポーツの振興を推進する。

(5) 社会教育関係施設等の連携及び利用促進

施設間の連携を強化し事業内容の充実を図るとともに、施設の効率的な利用促進を図る。

3. 推進事項

重 点 目 標	推 进 事 項
1. 豊かな心づくり、人づくりの推進	<p>①豊かな人間性を育むため学校・地域・家庭が連携し、家庭・地域の教育力の向上を図るとともに、異年齢・異世代交流に努める。</p> <p>②家庭教育の促進</p> <p>□家庭教育に関する講座の充実</p> <p>□家庭教育推進フォーラムへの参加の奨励（県主催事業）</p> <p>□野外活動、自然活動、体験活動等の充実</p> <p>□異年齢・異世代交流事業の推進</p> <p>□相談体制の整備</p> <p>□学社連携・融合の推進</p> <p>□学校・地域・家庭（P T A）、関係機関との連携強化</p> <p>□「生涯学習のしろ」、「休日イベント情報」等情報提供の充実</p> <p>③地域の教育力の向上</p> <p>□体験活動の充実と地域活動への参加促進</p> <p>□地域の人材を生かしたボランティア活動支援</p> <p>□子どもの居場所づくりの推進</p> <p>④青少年の社会参加の促進</p> <p>□青少年に自己の役割、責任の自覚を促す学習機会の提供</p> <p>□子ども会、青少年関係団体の育成と活動の支援</p> <p>□青少年指導者の育成</p>

重 点 目 標	推 進 事 項
2. 学びを生かした地域づくりの支援	<p>◎学習で得た成果を、ボランティア活動や地域づくりに生かしていくよう支援していく。</p> <p>①生涯各期における学習機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □現代的課題解決のための学習機会の提供 □団塊世代を含めた実年期の人材活用 □学びの成果を生かす場の提供 □自主学習の奨励・支援と自主学習グループの育成 □生涯学習推進強調月間の設定 <p>②参加型社会の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> □生涯学習ボランティアの育成 □ボランティア活動、まちづくり活動への支援 □男女の対等なパートナーシップの育成
3. 文化芸術活動の振興と文化財の保存・継承	<p>◎文化芸術鑑賞の機会拡充を図るとともに、市民による自主的な文化活動を支援し、郷土に根ざした文化の振興に努める。また、市民の文化財保護に対する意識の高揚に努める。</p> <p>①芸術鑑賞機会の拡充と創造活動の奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> □文化芸術団体との連携 □市民文化月間の設定 □ミュージカルの創作と公演への支援 □青少年の文化芸術活動への参加促進 □文化会館主催事業の充実 □公民館祭、地区文化祭の充実 <p>②文化遺産等に対する関心と理解の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> □歴史探訪会等による意識の高揚 □文化財保護団体やガイド団体の活動支援 □指定文化財の保存管理及び整備計画の促進 □文化財に対する愛護意識の高揚 □文化財の調査、保護・活用 □民俗芸能の後継者育成の促進
4. 生涯スポーツ社会の実現に向けた施策の展開	<p>◎地域住民の健康増進と世代間交流をテーマとし、様々な生涯スポーツの普及と交流の場の提供を進め、地区・地域の活性化を図り、生涯スポーツの振興を推進する。</p> <p>①スポーツの生活化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> □ニーズや能力に応じたスポーツプログラムの提供 □地域密着型スポーツクラブの育成支援 □情報提供によるスポーツ意識の高揚 <p>②スポーツ関係団体等との協力体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> □スポーツ関係団体との連携強化 □スポーツ指導者の確保と資質向上 □スポーツ少年団活動の充実 <p>③スポーツイベント開催の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □「バスケの街づくり」事業の展開 □スポーツイベントの企画・助成・誘致 <p>④スポーツ施設の整備充実と利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> □スポーツ施設の良好な環境の提供 □スポーツ施設の計画的整備

重 点 目 標	推 進 事 項
5. 社会教育関係施設等の連携及び利用促進	<p>◎施設間の連携を強化し事業内容の充実を図るとともに、施設の効率的な利用促進を図る。</p> <p>①施設の効率的な利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>社会教育関係施設の連携強化 <input type="checkbox"/>子どもの居場所としての機能推進 <input type="checkbox"/>効果的な情報提供システムの検討 <input type="checkbox"/>ホームページの整備 <p>②学習活動の支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>社会教育指導員の配置 <input type="checkbox"/>学習相談の体制の整備 <input type="checkbox"/>社会教育関係職員の研修機会の充実



放課後子ども教室 体験活動
「ふきクッキング」（二ツ井小学校）



青少年育成能代市民会議
非行防止街頭キャンペーン

3. 生涯学習課

社会教育を推進するため、生涯学習推進方針及び社会教育方針に沿って施策の展開を図るとともに事業の促進と充実に努める。

(1) 事業計画

事業名(推進事項)	実施期日(期間)	事業実施内容
生涯学習の推進	4月～3月	学習機会の提供や啓発活動を行い、市民の自主的な学習活動を支援する。 ・生涯学習奨励室の設置(ブルーの窓口16箇所) ・「生涯学習のしろ」の発行(年3回発行) ・能代市生涯学習関連事業まとめ発行 ※生涯学習推進協議会(年1回開催) ※生涯学習奨励員協議会(総会、幹事会、研修会等隨時)、ボランティア活動の推進
社会教育の振興	4月～3月	社会教育の振興を図るため、施設設備の充実と施設間の連携を図るとともに施設の機能を生かした事業を計画する。 ・視聴覚ライブラリーの活用 ※社会教育委員の会議(年4回開催)
青少年健全育成事業	4月～3月	青少年が地域社会の一員として、心身ともに健康で活力に満ちた市民に成長することを願い、育成活動を行う。 ・長期休業中の小学校プール開放、ラジオ体操の奨励 ※青少年問題協議会(年1回開催)
成人式	8月14日	新成人を祝し、式典を開催する。大人になった自覚や自分達の成人式という意識を認識してもらうため、実行委員会を組織する。(委員11名)
市民文化の振興	4月～3月	日常の芸術文化活動等の成果発表の機会を提供し、活動の促進を図る。また、すぐれた文化の見聞の機会を設け市民の文化意識の高揚を図る。 ・文化月間の設定 ・芸術文化団体への支援
歴史と文化市民意識高揚事業	4月～3月	歴史と文化に対する市民の理解を高め、意識の高揚を図る。 ・歴史探訪会の実施 ・檜山地区周辺の文化財マップ作成、歴史ガイドの会への支援、歴史ガイド養成講座の開設
文化財の保護事業	4月～3月	市内に所在する文化財の保護管理と活用を図る。 ・遺跡の除草の実施 ・遺跡分布調査、発掘調査 ※別記「文化財の保護」参照 ※文化財保護審議会
伝統芸能後継者育成事業	4月～3月	地域に伝承されてきている民俗芸能の保護育成を図り、存続を図る。 ・能代市民俗芸能連合会と連携 ・後継者育成事業支援